

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市青少年活動センターの運営について

青少年の健全な育成や自主的な活動を支援するための拠点として、市内7箇所青少年活動センターを設置し、青少年の健全育成、社会参加の促進のための講座・研修の開催、自主的な活動のサポートなどに取り組んでいます。

センターの収入と支出

<センター使用料と入場者数>

- ・ 一般利用の方は有料ですが、青少年（13～30歳）のうち一定要件を満たした方は無料になる場合があります。
- ・ 令和元年度の利用者数 508,939人（一般利用含む）

<支出>

総額 3.08 億円

利用者 1 人当たりの運営経費 610 円

運営委託費等（人件費・施設管理費、事業費等） 600 円	修繕費等 10 円
---------------------------------	--------------

<収入>

利用者 1 人当たりの
収入 70 円

使用料等 70 円 (11%)	市民の税金で負担（公費で負担） 540 円（89%）
-----------------------	-------------------------------

総額 0.33 億円

総額 2.75 億円

いずれも概数
10 円単位で四捨五入

○ 運営に当たって利用者 1 人当たり 610 円のコストがかかっていますが、施設を利用しない方も含めた市民の負担（公費負担 540 円）により、現在の使用料で御利用いただいています。

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料等）と公費負担（市民の皆様にご負担いただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。